

令和2年度 公民館等の管理運営に対する評価について

担当部署 教育部生涯学習課

1 指定管理者

(1) 指定管理者名	株式会社 江別振興公社
(2) 指定期間	平成30年4月1日から令和4年3月31日
(3) 業務の範囲	3公民館(中央・野幌・大麻)・コミュニティセンター・市民文化ホールの管理運営業務(各種事業含む)

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等)	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
1. 利用者数	421,856	458,698	378,114	391,118	108,872
① 3公民館(中央・野幌・大麻)	226,259	228,889	219,932	198,485	74,916
② コミュニティセンター	130,700	176,663	94,709	138,060	19,933
③ 市民文化ホール	64,897	53,146	63,473	54,573	14,023

3 管理に係る業務の実施状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
(1) 施設等の維持・管理に関する業務	①施設、設備の維持補修関係については、市と協議の上、一部公社予算による積極的な対応を図った。 ②施設、設備等の点検等を行い、適正な管理に努めた。
(2) 自主事業に関すること	令和2年度の公民館教室及びその他全事業の実施状況は、57事業、延181回、延3,123人の参加者となっている。新型コロナウイルス感染症対策による施設の臨時休館などに伴い、昨年に比べ、事業数、実施回数及び参加者数は大幅に減少した。
(3) 管理執行体制	①社長及び館長等による連絡会議を毎月開催し、互いの共通認識を深めながら、スタッフ全員に周知徹底を図り、館の運営を行った。 ②社会教育主事3名体制のもとで、社会教育主事連絡会議を開催し、公民館等事業の企画立案を行っている。

担当課モニタリング結果	
評価	①施設等の維持・管理に関する業務は、利用者の安全性の確保と利便性の向上に配慮した対応が図られている。 ②自主事業等は、市民ニーズの把握に努め、概ね良好に事業展開が図られている。
指摘事項	なし

4 施設の利用状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	【令和2年度新型コロナウイルス感染症対策に関連した施設使用取り消し及び中止等による利用料還付の対象件数】 ①中央公民館:81件、②野幌公民館:357件、③大麻公民館:214件、④コミュニティセンター:47件、⑤市民文化ホール:54件 全体合計:753件

担当課モニタリング結果	
評価	各施設とも法令等を順守し、適正な処理がされていた。
指摘事項	なし

5 収支状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実績	計画
経費等の収支状況	①〔収入〕	①〔収入〕
	指定管理料 161,096,100 円	指定管理料 163,322,000 円
	利用料金 10,486,077 円	利用料金 15,188,000 円
	自主事業等収入 765,130 円	自主事業等収入 1,377,000 円
	持続化給付金 2,000,000 円	持続化給付金 0 円
	その他 418,224 円	その他 791,000 円
	合計 174,765,531 円	合計 180,678,000 円
	②〔支出〕	②〔支出〕
	人件費 50,756,068 円	人件費 52,852,000 円
	管理運営費 104,825,897 円	管理運営費 110,074,000 円
	事業費(自主事業等) 2,041,598 円	事業費(自主事業等) 4,245,000 円
	その他 13,507,000 円	その他 13,507,000 円
	合計 171,130,563 円	合計 180,678,000 円

担当課モニタリング結果	
指定管理料の変更	無し <input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 変更前 163,321,400 円 ⇒ 変更後 161,096,100 円 変更理由 ・施設の臨時休館などに伴い、新型コロナウイルス感染症対策に関連した収入及び支出の増減調整が必要となったため、令和3年3月10日に年度協定の変更を行った。
	評価 新型コロナウイルス感染症対策に伴い、事業計画の変更を余儀なくされたが、市の対策に基づき利用者への周知や理解を求めると、指定管理者としての的確な対応に努めている。また、施設の使用中止などにより、指定管理者の自己財源である利用料金の大幅な減収にもかかわらず、国の持続化給付金による補てんや支出において収入減少をカバーする費用の縮減が図られている。
指摘事項	なし

6 その他

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
(1) 来場者からの意見・要望等の対応	・昨年に引き続き、利用者の声の箱を設置し、意見要望等に対し、可能な限り改善に努めた。 ・予算の伴う施設設備の改善、備品の更新等に対する要望については、市と協議するとともに、公社として全体予算の中で対応可能なものについては、積極的に対応している。	
(2) 利用者サービス向上のための取り組み	・子どもから高齢者までの幅広い層に対応した各種事業を企画実施し、市民の学習機会の確保に努めた。 ・月曜臨時開館(10月～11月中、計9日間)を実施した。 ・快適な施設利用のため、野幌公民館において和式トイレから洋式トイレに1箇所整備したほか、大麻公民館及び市民文化ホールが多目的トイレについて、それぞれ改善のための整備を行った。	
(3) その他特記事項	・第4期(平成30年度～令和3年度)公民館等指定管理者の3年次目として、計画に基づき各種事業を実施 ・新型コロナウイルス感染症対策に基づき、施設の臨時休館及び主催事業の一部中止を行った。	

担当課モニタリング結果	
評価	①公民館への意見箱の設置や利用に関するアンケート調査など、市民ニーズの把握に努めている。 ②アンケート等の結果に基づき、施設の改善を行うなど、利用者の利便性・快適性の向上に努めている。 ③管理業務は適宜検証し、改善を図っている。
指摘事項	なし

7 昨年度の改善指摘事項の対応

改善指摘事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗、納期)
なし	・市 ・指定管理者	
	・市 ・指定管理者	